

2022年7月1日
T&D フィナンシャル生命保険株式会社

米ドルを参照する外国為替連動型商品の指標金利変更に関するお知らせ

現在、当社の米ドルを参照する一部外国為替連動型商品では、ロンドン銀行間取引金利（London Interbank Offered Rate, 以下、「LIBOR（注1）」という。）における米ドル LIBOR を参照し算出される金利スワップレート（注2）を指標金利として積立利率等を計算しています。

今般、2023年6月末に米ドル LIBOR の公表が恒久的に停止されることとなり、これを継続して用いることができなくなります。このため、対象となる商品について、保険約款の規定に基づいて、主務官庁である金融庁の認可を得て積立利率等の計算に使用される指標金利が参照する値を下記のとおり変更することをお知らせいたします。

なお、本変更に伴うお客さまによるお手続き等はありません。

本件は、すでにご加入いただいているお客さまのご契約に影響を及ぼさないように変更するものです。

（注1） LIBOR：

ロンドン市場での金融取引における銀行間取引金利のことです。国際金融市場における代表的な短期金利の指標で、資金を短期で運用する場合の目安となります。米ドル LIBOR の公表は、2023年6月末に恒久的に停止される予定です。

（注2）金利スワップレート：

国際金融市場での代表的な中長期金利の指標です。金融資産（社債・公共債など）の利回りの基準として広く用いられ、資金を中・長期で運用する際の目安となります。LIBOR の公表停止に伴い、米ドル LIBOR を参照し算出される米ドル金利スワップレートを他の金利を参照するよう移行する必要があります。

《お問い合わせ先》

T & D フィナンシャル生命 お客様サービスセンター

フリーダイヤル 0120-302-572

受付時間 9:00～17:00（土・日・祝日等を除く）

記

1. 対象となる米ドル LIBOR を参照する外国為替連動型商品

対象となるのは以下 2 商品となります。

・無配当保険金額変動型終身保険（外国為替連動・通貨選択Ⅱ型） ～販売名称：生涯プレミアムワールド 2～ 米ドル特約（Ⅱ型）付加
・無配当外国為替連動型終身保険（積立利率更改・通貨選択Ⅲ型） ～販売名称：生涯プレミアムワールド 3～ 米ドル特約（Ⅲ型）付加

2. 指標金利で参照する値の変更

積立利率等の計算に使用される指標金利は、以下の通り担保付翌日物調達金利（Secured Overnight Financing Rate、以下「SOFR（注 3）」という。）を参照するものに変更します。なお、金利スワップレートの年数物等は変更前と同一となります。

変更前	変更後
米ドル金利スワップレート ※LIBOR を参照する値	米ドル金利スワップレート ※ SOFR を参照するもの（* 1）に 0.26161%（* 2）を加えた値

（注 3） SOFR :

米国の銀行間取引の指標となる金利のことです。米国ドル LIBOR の代替金利として、米代替参照金利委員会（ARRC）が推奨しています。

- * 1 変更後の金利スワップレートで参照する SOFR は、SOFR 複利（後決め）によるレートとなります。
- * 2 「0.26161%」は、金利スワップレートの SOFR 参照への変更にあたって一定の金利低下が想定されることから、変更前後の指標金利の水準が同等となるよう調整するため上乗せするものです。この数値は、国際スワップ・デリバティブ協会（ISDA）が公表した方法によって過去 5 年間の米ドル LIBOR と後継金利の差の中央値をもとに計算されたものです。なお、今後の金利の変動による変更はありません。

3. 変更後の指標金利の適用日

2022 年 12 月 1 日

4. ご契約への影響

適用開始日以降にご契約を解約等される際は、変更後の指標金利を用いて市場価格調整後の死亡保険金および解約払戻金の計算を行います。

なお、死亡保険金および解約払戻金の計算方法に変更はございません。

以上